



新たな次元のローカリゼーションの 価値を実現

翻訳に変革をもたらす、テクノロジーファーストのワークフロー エンジニアリングの役割

“

[自律型翻訳をエンジニアリングする] 目的は、人間による介入を減らしつつ人間と同等の品質を確保することです。翻訳コストの大半を占めるのが人件費であるからです。

ヴィンセント ヘンダーソン | Lionbridge
最高製品責任者

”

AI を活用した翻訳の新たな次元とは

グローバル企業があらゆる言語でオーディエンスとのつながりを深めようとする中、迅速かつ正確で、費用対効果の高い翻訳がこれまで以上に求められています。大規模言語モデル (LLM) や高度なローカリゼーションテクノロジーが台頭する新たな時代に入った今、翻訳に必要なのは、AI の活用だけではなく、測定可能なビジネス成果に合わせたエンジニアリングです。

新たな次元とは何でしょうか。それは、基本的な機械翻訳 (MT) の先へと進み、自律型 AI、検索拡張生成 (RAG)、AI ポストエディット プロセスの可能性を最大限に引き出し、翻訳品質

を大規模に向上させるということです。同時に、責任ある AI を確立し、人間の専門知識を無駄にすることも、ブランド価値を損なうこともなく、自動化により言語面の信頼性を高めます。

「従来のワークフローの限界に苦心してきた」、「人間によるレビューが依然としてどの程度必要なのか知りたい」、「品質を損なわずにコストを削減する実用的な方法を探していた」など、こうした悩みをお抱えの方には特に、本 eBook がお役に立つはずですよ。

ウェビナーの主なポイント

- ローカリゼーションテクノロジーにおいて透明性、信頼性、有用性を確保するには、責任ある AI が不可欠です。
- TRUST フレームワークおよび REACH フレームワークにより、当社はお客様の目標を確認し、AI 翻訳を効果的かつ責任ある方法でビジネス目標の達成に役立てます。
- 大規模言語モデル (LLM) と検索拡張生成 (RAG) を備えた自律型翻訳ワークフローは、翻訳品質の向上と継続的な改善を実現します。
- AI ポストエディットと自動 LQA プロセスは、人的労力と処理時間を削減しながら、精度を向上させます。
- 翻訳の品質と言語面の信頼性を維持するには、カスタマイズ、ベンチマーク、人間参加型のレビューが依然として重要です。
- Lionbridge Aurora AI™ などのテクノロジーファーストのプラットフォームは、AI 翻訳、AI コンテンツ制作、AI 検証に応じた高度なワークフローのオーケストレーションを行い、拡張性に優れた高品質のグローバル コンテンツを提供します。



Lionbridge's の TRUST および REACH フレームワークで責任ある AI を実現

当社のアプローチは、TRUST と REACH という 2 つのフレームワークが中心になっています。これらのフレームワークにより、AI を活用した翻訳における責任と有効性を確保します。

TRUST は Transparent (透明性)、Reliable (信頼性)、Useful (有用性)、Scalable (拡張性)、Timely (適時性) の頭文字を取ったものです。このフレームワークにより、監査可能な意思決定、一貫したパフォーマンス、具体的な目的の達成、増加する作業負荷への対応をすべて AI がタイムリーかつ適切な方法で実現し、お客様の目標達成を支援します。

REACH は ROI (投資収益率)、Engagement (エンゲージメント)、Audience (対象オーディエンス)、Control (管理)、Human-in-the-Loop (人間参加型) の頭文字を取ったものです。このフレームワークにより、お客様の目標を理解し、管理を維持して、AI を活用した翻訳をビジネス成果につなげることができます。



自律型ワークフローをエンジニアリングして翻訳品質を変革

従来のローカリゼーションワークフロー (MT と機械翻訳品質評価 (MTQE) を組み合わせたものなど) は、翻訳メモリ (TM) と参照セグメントを活用し、新規翻訳を導き出します。このようなワークフローでは、MTQE モデルが出力を採点し、事前に定義された基準値を下回ったセグメントは人間によるレビューの対象となります。

しかし、この手法には限界があります。MTQE モデルでは多くの場合、精度が約 85% で頭打ちとなります。実際の翻訳では正しく訳すのはもちろんのこと、用語集、スタイルガイド、タグ、コンテキストのニュアンスなど、さまざまな要素を満たす必要もあります。

ところが、ほとんどの標準的なシステムではこのような複雑性に十分対処できません。

自律型ワークフローをエンジニアリングし、専用の AI エージェントを導入して翻訳品質を向上させることで、このような限界を克服できます。各セグメントを分類し、数字、略語、リスト、タグ、用語、見出し、地域的なコンテキストなど、対象を絞ったチェックを行います。このような特化型のアプローチにより、翻訳のあらゆる要素が正確でコンテキストを意識したものに仕上がります。各ステップで LLM への指示を減らすことで、全体的な精度が向上します。



自律型ワークフローは、組織に以下のようなメリットをもたらします。

- 正確かつコンテキストを意識した介入により、翻訳品質が向上
- AI エージェントが編集不要と判断したセグメントについて人間によるレビューを減らすことで、コストを削減
- 納期を短縮し、コンテンツの配信と価値創出を加速
- 新たなデータが収集されるとベンチマークが更新され、継続的に機能が向上

AI ポストエディットと言語品質保証の自動化で効率を向上

AI ポストエディットは、強化されたエージェントが翻訳をレビュー・修正するプロセスです。精度だけではなく、スタイル、用語、書式、さらにはコンテキスト参照など、実際の要件への準拠も対象となります。自動言語品質保証 (自動 LQA) エージェントが最終的な出力を検証し、見過ごされた可能性のあるミスを精査します。

このマルチエージェント & マルチステップのアプローチでは、必要なセグメントのみが人間によるレビューの対象となり、求める精度に応じてさまざまなレベルの編集 (クイックチェック、ライト

レビュー、ライト エディット、フル エディット) を行います。システムにはベンチマークが行われるため、チームは期待できる品質レベルを正確に把握できます。

AI エージェントがフィードバックから学習する → 人間が指示と参照資産を更新する → 時間とともに全体的なプロセスがより効率的になるという継続的な改善サイクルを繰り返します。

AI ワークフローのエンジニアリングがコストと納期に与える影響

自律型翻訳をエンジニアリングすることで得られる大きな効果の1つは、人間によるポストエディットの必要性が劇的に低下することです。AI エージェントが品質保証で担う役割が増すにつれ、テクノロジーや資産管理のコストが大きくなりますが、人間の作業負担は軽くなります。人間はプロセスを設計し、その労力をより価値の高い取り組みに充てることができます。

このモデルが成熟すれば、翻訳コストは最大 80% 削減される見込みです。人間によるレビューが必要な場面が少なくなるため納期も短くなるほか、AI ならコンテンツを大規模に処理できます。翻訳単価は下がる傾向となり、コストを抑えながらより多くのコンテンツをグローバル展開できるようになります。



LLM テクノロジーがもたらすコスト投資の変化

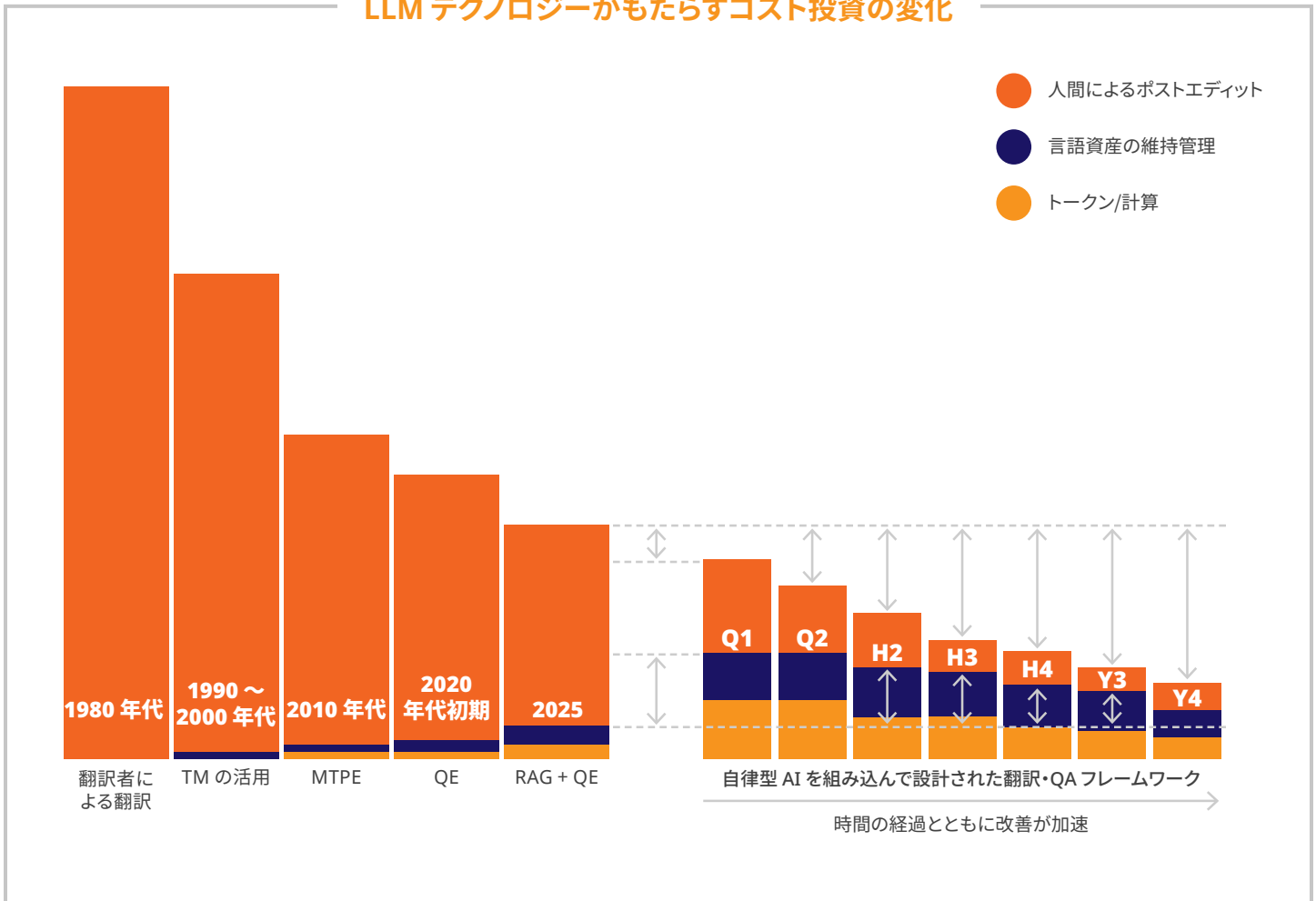


図1: テクノロジーと言語資産の維持管理への投資が増えるほど、翻訳全体のコストは時間とともに低下します。

言語面の信頼性の確保と自動化の促進を両立する方法: カスタマイズと人間の専門知識

LLM は処理能力や柔軟性に優れていますが、言語面の信頼性には依然として課題があります。最適な結果を導くには、用語集、スタイルガイド、参考資料を入念に作成し、AI に戦略的な指示を出す必要があります。ブラックボックスのトレーニングに頼るのではなく、適切なコンテキストと管理をエンジニアリングし、AI がブランドボイスと文化的な期待事項を反映できるようにしましょう。

人間参加型のプロセスも依然として重要です。最終チェックとしてではなく、継続的な改善、ベンチマーク、細やかなフィードバックに積極的に参加する必要があります。

次のステップに進みましょう

ワークフローの効率化、翻訳品質の向上、コストの削減などをお求めなら、専門知識と最新のテクノロジーを有する当社が最先端の AI 翻訳ソリューションでお客様の取り組みをサポートいたします。

Lionbridge Aurora AI™ プラットフォームを通じて提供する当社のテクノロジーファーストのアプローチにより、専門知識と高度な AI パイプラインを組み合わせることで、文化的な適合性をふまえた AI 翻訳、リアルタイムの AI コンテンツ制作、AI 検証を実現し、お客様の AI モデルで期待どおりの結果が得られる仕組みを構築します。

お客様のグローバル コンテンツの目標達成を支援する当社のサービスをご確認ください。

詳しくはこちら：
LIONBRIDGE.COM

LIONBRIDGE について

Lionbridge はさまざまなお客様のために架け橋を築き、障壁を打ち破ってあらゆる課題を解決に導きます。25 年以上、350 を超える言語で翻訳とローカリゼーションのソリューションを提供し、お客様の企業が世界中の顧客とつながるための支援をしてきました。当社独自のワールドクラスのプラットフォームを通じて、世界各地で活躍する多数の専門家のネットワークを活用し、さまざまなブランド・企業と提携して文化的に豊かなエクスペリエンスを生み出しています。言語のプロフェッショナルとして、Lionbridge は優秀な人材と洗練されたマシン インテリジェンスの能力を活用し、お客様の顧客の心に響くメッセージをお届けします。米国マサチューセッツ州ウォルサムに本社を置く Lionbridge は、世界 24 か国にソリューション センターを設けています。

詳しくはこちら
LIONBRIDGE.COM

LIONBRIDGE

© 2026 Lionbridge. All Rights Reserved.